

7 社会資本整備の推進

(3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

国への提案事項

1 インフラ強靱化の推進

近年、災害が激甚化・頻発化していることなどから、インフラや国土の強靱化を着実に進められるよう、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を含めた十分な予算を確保するとともに、改正国土強靱化基本法を踏まえ、国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、5か年加速化対策後も、必要な予算・財源を継続的かつ安定的に別枠で確保すること。

2 被災地の早期復旧・再度災害防止の推進

令和3年7月・8月豪雨災害等の被災地の早期復旧・再度災害防止を推進するため、改良復旧事業や直轄による特定緊急砂防事業等の推進に特段に配慮するとともに、これらの事業を円滑に実施できるよう、財政措置の拡充を図り、地方の財政負担の軽減に配慮すること。

①-1 河川改修等による治水対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年7・8月豪雨災害からの再度災害防止対策の着実な推進のための財政措置 ○ 流域治水の推進等による効果的な事前防災対策の加速化のための財政措置 ○ 太田川流域における洪水調節機能の向上に向けた既設ダムの有効活用及び新規ダムの整備による対応方策の十分な調査・検討の実施 ○ 特定都市河川の指定に向けた検討のための技術的支援 ○ 排水機場やダム設備等の計画的な機能維持を図るための財政措置
①-2 ため池の防災工事等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長期間にわたる地方財政負担の軽減 ○ 適正管理による安全性向上への支援
② 土砂災害防止施設等の整備推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年7・8月豪雨災害からの県及び国による再度災害防止対策の推進のための財政措置 ○ 効果的な事前防災対策の推進のための財政措置 ○ 砂防堰堤の機能復旧に必要な除石を迅速かつ確実に実施するための災害復旧事業等の制度拡充 ○ 土砂・洪水氾濫に対する国の直轄砂防事業による支援
③ 高潮・津波対策等による治水対策、港湾における耐震強化岸壁及び防災拠点の整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 浸水実績のある河川及び海岸の高潮対策や、ゼロメートル市街地等における最大クラスの地震への対応のための財政措置
④ 緊急輸送道路の整備推進・機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道路改良、法面防災対策、橋梁の耐震補強等による緊急輸送道路の更なる機能強化のための財政措置

【提案先省庁：内閣府、総務省、財務省、農林水産省、国土交通省】

7 社会資本整備の推進 (3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

国への提案事項

① 河川改修等による治水対策やため池の防災工事等の推進

河川	河川改修	国直轄	太田川、江の川、芦田川等
		県事業	手城川、瀬戸川、福川、内神川、中畑川、府中大川、国兼川、入野川、尾崎川、河川メンテナンス事業等
	河川総合開発	国直轄	太田川(実施計画調査)
	地震・高潮対策	県事業	京橋・猿猴川、瀬野川、藤井川
	令和3年7月・8月豪雨災害	県事業	浸水対策重点地域緊急事業(一級河川多治比川・二級河川本川)※、災害復旧助成事業(二級河川三津大川)
ため池	ため池改修	県事業	小野池、入田池、本谷池、新池・下池、建目池、郷谷池、西明池、巳之口池 等

※一級河川多治比川及び二級河川本川は特定都市河川流域に指定済

② 土砂災害防止施設等の整備推進

砂防	砂防、急傾斜地崩壊対策	国直轄	広島西部山系直轄砂防事業
		県事業	砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業
	令和3年7月・8月豪雨災害	国直轄	特定緊急砂防事業(広島市安佐南区山本町等 3箇所)
		県事業	砂防事業(再度災害防止)(北広島町本地等 4箇所)
治山	国直轄	民有林直轄治山事業	
	県事業	民有林治山事業	

③ 高潮・津波対策等による治水対策、港湾における耐震強化岸壁及び防災拠点の整備の推進

海岸	高潮対策	国直轄	広島港海岸(中央西、中央東地区)
		県事業	広島港海岸(江波、元宇品、廿日市南地区)、福山港海岸(江之浦地区)、呉海岸(天応地区)地御前漁港海岸(地御前地区)、倉橋海岸(本倉井地区)等
	耐震(減災)対策	国直轄	広島港海岸(中央西、中央東地区)
		県事業	尾道糸崎港海岸(機織地区)、廿日市海岸(扇新開地区)
港湾	耐震強化岸壁	国直轄	広島港(宇品地区)
	防災拠点	県事業	尾道糸崎港(松浜地区)

④ 緊急輸送道路の整備推進・機能強化

緊急輸送道路	道路改良等による機能強化	国直轄等	[国直轄等]広島呉道路(4車線化)、一般国道2号廿日市大野防災(越波対策)等
		県事業	(国)432号 竹原BP、(主)呉平谷線、(主)瀬野川福富本郷線、(臨)廿日市草津線(4車線化)等
	法面防災対策の実施	県事業	(国)183号(庄原市西城町熊野)、(国)432号(東広島市河内町中河内)、(国)433号(安芸太田町加計)
	橋梁耐震補強の推進	県事業	(国)183号 大富大橋、(国)186号 翠橋、(国)487号 早瀬大橋、(一)廿日市港線 藤掛陸橋

7 社会資本整備の推進 (3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

①-1 河川改修等による治水対策の推進

現状

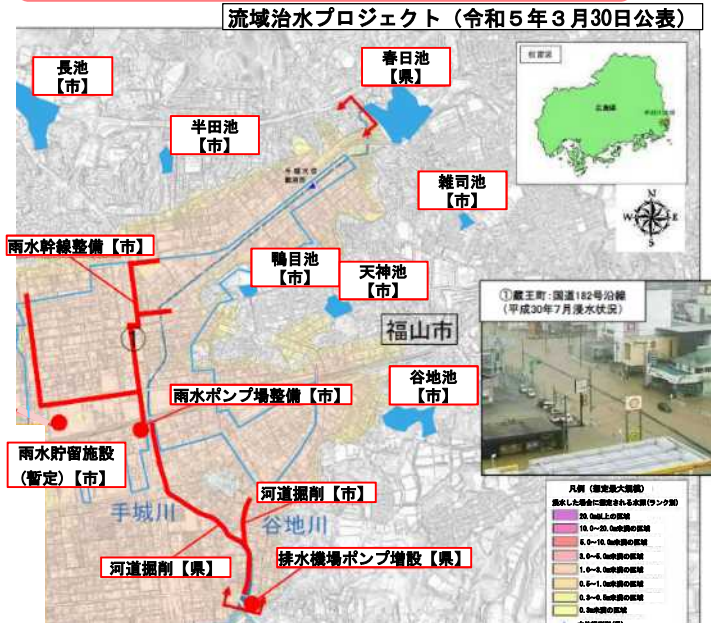
- 県内には治水安全度の低い中小河川が多く、激甚化・頻発化する豪雨などにより家屋等浸水被害が繰り返されているほか、人口・資産の集積する沿岸部では、異常高潮や、地震に伴う津波による浸水被害も懸念されている。
- 排水機場のポンプやダム設備等の老朽化が進んでおり、出水時に確実な運用を行うためには、継続的な機能確保が重要である。

課題

- 平成30年7月豪雨災害や令和3年7月・8月の豪雨災害への対応として実施する大型プロジェクト事業を着実に進めるとともに、激甚化・頻発化する豪雨へ対応するため「流域治水」を推進する中で、重点的に予算配分し、効果的な事前防災を加速させることが必要。
- 「流域治水」をより一層推進するため、江の川上流域及び本川流域に加え、他の流域についても特定都市河川指定に向けた検討が必要。
- 排水機場やダム設備の長寿命化計画に基づく機器更新等に必要額を配分し、計画的な機能維持を図ることが必要。

① 手城川 大規模特定河川事業・河川メンテナンス事業

ポンプ増設・河川改修の実施
⇒内水排除対策(福山市)と連携し、床上浸水被害を解消



② 中畑川 河川改修事業(交付金)

河道拡幅・流木対策の実施
⇒流下能力を向上させ、家屋浸水被害を解消



③ 多治比川 浸水対策重点地域緊急事業(交付金)

河道拡幅・堤防強化の実施
⇒流下能力向上や堤防強化により、家屋浸水被害を解消



7 社会資本整備の推進 (3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

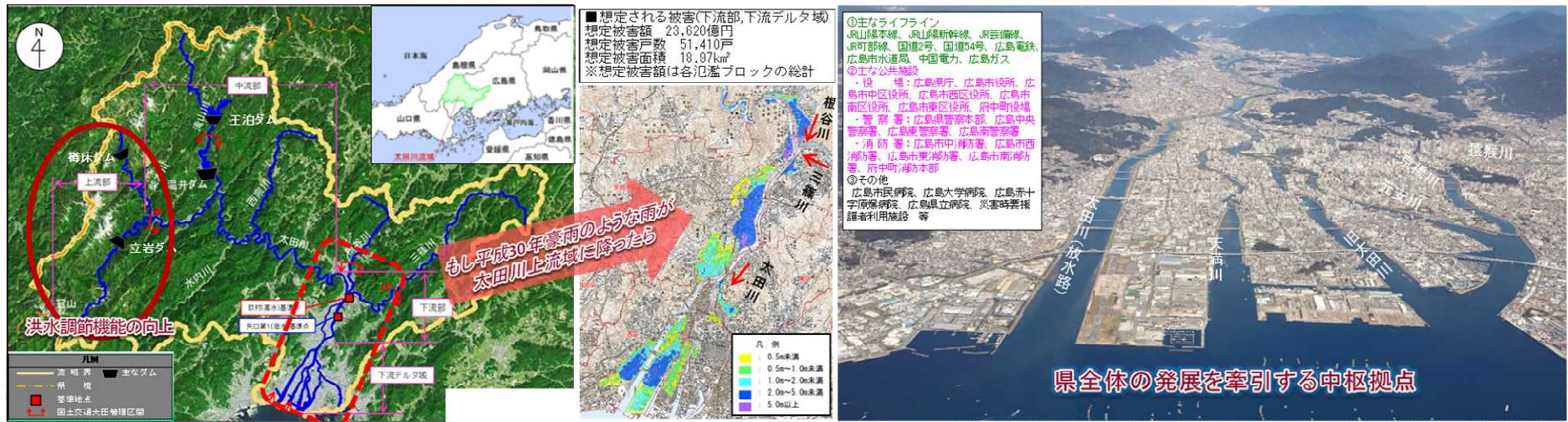
①-1 河川改修等による治水対策の推進

現状

- 平成30年7月豪雨により、太田川水系においては住宅等の浸水が発生しており、特に三篠川では、住宅等の浸水のほか道路橋や鉄道橋が流出するなど、住民生活や経済活動に大きな打撃を与え、復旧・復興に向けて多大な時間と費用が必要となった。
- 平成30年7月豪雨相当の雨が太田川上流域で降った場合、太田川下流部において、甚大な被害が発生する恐れがある。

課題

- 太田川水系における治水安全度の向上は、県民の安全・安心を確保するために非常に重要。
- 特に、人口・産業・都市機能などが集積する太田川下流域は、県全体の発展を牽引する中枢拠点となっており、気候変動により激甚化・頻発化する水災害を未然に防止するため、早期の治水安全度の向上が必要。



外力の増大

気候変動により
激甚化・頻発化する豪雨

+

想定される甚大な浸水被害

太田川下流域は
県全体の発展を牽引する中枢拠点

気候変動のスピードに対応できるよう事前防災対策を一層加速させる必要がある

太田川流域における
早期の治水安全度向上

①-2 ため池の防災工事等の推進

7 社会資本整備の推進

(3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

現状/広島県の実績

- 広島県内には、防災重点農業用ため池が、約6,800所（全国1位、全国平均の約6倍）あり、中長期的な視点から計画的な対策を進めていく必要がある。
- R3劣化診断等結果(2,613箇所)から、すべての防災重点ため池の診断結果を推定した。

豪雨		劣化		
		劣化評価		
		健全度 高い	健全度 やや低い	健全度 低い
豪雨評価	健全度 高い	693	24	① 3
	健全度 やや低い	1,749	491	71
	健全度 低い	② 969	1,570	507
利用されなくなったため池		③ 66	228	428

- このうち、①劣化評価が低い、②豪雨評価が低い、③利用されなくなったため池を優先的に防災工事(改修、廃止)を行うよう、市町と連携して、地元関係者等の調整を進めている。
- 一方で、健全度が低いため池については、広島県ため池支援センターを中心に管理者への研修や、低水位管理の促進及び現地パトロール等の取組を進め、当面の安全性の確保に努めている。

課題

● 防災工事の推進(ハード対策)に係る支援

- ・ すべての防災工事を行うには、整備・統廃合に係る権利者の調整や、工事の期間等で20年程度かかる見込みである。
- ・ そのため、防災工事を中長期的に推進していくため、①581箇所及び②2,539箇所については、引き続き、安定的な予算の確保と、地方の財政負担の軽減措置が重要である。
- ・ また、ため池改修工事は、厳密な施工管理の負担や、土工が中心で長工期となることから、建設事業者が受注を敬遠するケースが多い。
- ・ 建設業者を確保するためには、ICT技術を活用した施工管理や、工期短縮、施工管理の負荷軽減に繋がるプレキャストコンクリート製品の活用等を基準書に明記する必要がある。

● 適正管理による安全性向上(ソフト対策)への支援

- ・ 今後、診断を通じて健全度が低いため池が、約3,800箇所確認される見通しであり、広島県ため池支援センターの取組を拡大・充実させる必要がある。
- ・ また、緊急時に迅速な避難行動へ繋がるよう、遠隔地でも水位の把握が可能なデジタル技術の活用に向け、ランニングコストを含めた支援策の強化が重要である。

農業用ため池の防災工事

防災工事施工状況



完成状況



貯水後



取水施設施工状況



盛土施工状況

7 社会資本整備の推進

(3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

② 土砂災害防止施設等の整備推進

現 状

- 令和3年7月・8月豪雨災害等による被災地における、砂防堰堤等の再度災害防止対策を推進。
- 「ひろしま砂防アクションプラン2021」に基づき、防災拠点や住宅密集地、インフラ・ライフライン等を保全する施設整備に取り組み、効果的な事前防災対策を着実に推進。
- 令和3年8月豪雨においても、砂防堰堤が土石流や流木を捕捉し、被害を防止・軽減する効果を発揮。
- 近年の気象災害の激甚化・頻発化に伴う土砂災害の頻発に加え、土砂・洪水氾濫による広域かつ大規模な被害も発生。

課 題

- 県による再度災害防止事業や直轄による特定緊急砂防事業を推進するために必要な予算を確保することが必要。
- 県内の土砂災害警戒区域総数が、約4万8千箇所と全国で最も多く、事前防災対策の着実な推進が必要。
- 土石流を捕捉後、砂防堰堤の機能復旧に必要な除石を迅速かつ確実に実施できるよう、災害復旧事業等の制度拡充が必要。
- 複雑で複合的な災害事象である土砂・洪水氾濫の対策には、高度な技術力や大規模な施設整備を要することから、国の直轄砂防事業による対応が必要。

令和3年8月豪雨災害の被災状況



広島市西区



広島市佐伯区

事前防災対策の整備状況



通常砂防事業(三次市)



急傾斜地崩壊対策事業(広島市東区)

土砂・洪水氾濫の発生状況



呉市天応(平成30年7月豪雨)

7 社会資本整備の推進 (3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

③ 高潮・津波対策等による治水対策、
港湾における耐震強化岸壁及び防災拠点の整備の推進

現状

- 人口、資産の集積する沿岸部において、平成16年の台風16号・台風18号による大規模な高潮災害が発生。
- 発生が危惧されている南海トラフ巨大地震等に伴う対策を進める必要がある。

課題

- 過去に浸水実績のある河川及び海岸の高潮災害に対する安全性の早期向上。
- 背後地がゼロメートル地帯である市街地等の緊急性の高い地域において、最大クラスの地震への対応。

広島県西部地域(広島港、京橋・猿猴川、瀬野川)



東部地域(尾道系崎港、藤井川、福山港)



7 社会資本整備の推進 (3) 防災・減災に資する社会資本整備の推進

④ 緊急輸送道路の整備推進・機能強化

現 状

- 平成30年7月豪雨や令和3年7月・8月豪雨では、県内各地で豪雨による法面崩壊や落石が頻発。
- 緊急輸送道路が被災し、物資輸送機能が麻痺。
- 通行止め等により社会経済活動に多大な影響。

課 題

発災後の迅速な救命・救急活動や円滑な復旧を支えるため、道路改良、法面防災対策、橋梁の耐震補強等による緊急輸送道路の更なる機能強化。

広島呉道路4車線化、(主) 呉平谷線など道路改良等による機能強化推進

広島呉道路



(主) 呉平谷線(上二河～此原工区)



法面对策の整備推進



橋梁(跨線橋、跨道橋、渡海橋)の耐震補強推進



防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の取組・成果事例

急傾斜地崩壊対策施設整備
下為角4111地区(広島市)



堤防嵩上げ・河道拡幅
江の川水系大谷川(三次市)



ため池補強工事
大水口池(庄原市)



砂防堰堤整備
二河川支川21(熊野町)



堤防整備(地震・高潮)
太田川水系猿猴川(広島市)



護岸整備(港湾海岸)
広島港海岸(中央西地区)(広島市)[国直轄]



護岸整備(港湾海岸)
鹿川港海岸(大柿地区)(江田島市)



- : 河川
 - : 海岸(港湾)
 - : 砂防
 - : 急傾斜
 - : ため池補強
- ※道路の事例は前頁に記載

堰改築
沼田川水系沼田川(三原市)



山陽新幹線
国道2号線
手城川排水機場



既設ポンプ (30m³/s)
増設ポンプ (20m³/s)



排水ポンプ増設
手城川水系手城川(福山市)

